

「クールシェアくまがや」事業について

クールシェアくまがや実行委員会

事業の目的

本事業は、近年の環境意識の高まりと東日本大震災に端を発する電力不足やエネルギー問題を踏まえ、節電を個人や企業に我慢と負担を強いるだけのネガティブなイメージから、地域ぐるみで楽しく行うポジティブなイメージへとシフトさせることで、全体の電力消費を減らし、環境に配慮したコミュニティと持続可能なライフスタイルを確立することを目的として実施した。また、地域住民・市民活動団体・地域の商店や企業・研究教育機関・行政・青年会議所が一体となり本事業を推進することで、熊谷の様々な魅力や、人と人のつながりを再認識するとともに、それらの情報を「新しい価値」として地域内外に発信することで、まち全体の活性化につなげることを目的とする。

事業の背景

東日本大震災から2年目の夏であった昨年、電力不足が懸念される中、個人の取組はもとより、地域ぐるみで、環境に配慮したコミュニティづくりと持続可能なライフスタイルの確立に取り組むことが求められていた。日本一あついまちとして全国的に名の知れた熊谷から、ひとり一台のエアコン使用をやめ、涼しい場所に集まることで、全体の電力消費を減らすとともに、人と人のつながり、コミュニティやまちの活性化というプラスの価値も生み出し得る運動を発信する必要があると考え、本事業を実施した。

これまでの取組

①クールシェアの取り組みを広範且つ多層な領域で行うため、実行委員会を組織

実行委員会の組織については、熊谷青年会議所が事務局となり、当初呼びかけを行った熊谷市、熊谷市商工会議所、くまがや市商工会に加え、立正大学や商店街連合会、ロータリー、PTA連合会、自治会連合会、NPO等の諸団体を構成メンバーとして迎えた。

②クールシェアに協力してくれる店舗や企業を募集するためのチラシを作成し配布

募集チラシの作成・配布にあたっては商工会議所の協力のもと商工会議所だよりとともに熊谷商工会議所並びにくまがや市商工会に加入する全ての事業所に配布した。

③クールシェア推進のためのグッズとして、ステッカー、のぼり、うちわを作成し、参加店舗やクールシェアスポットに無償で配布

参加団体の協力により、のぼり、ステッカー、うちわを作成・配布した。

④クールシェアスポットを市民に広く認知してもらうため、市内全スポットが網羅された
クールシェアマップを作成し、市内全戸に配布

マップの作製については短期間に精度の高いマップを作成し、市報とともに市内全戸に配布した。

⑤クールシェアの取り組みを広めるため、クールシェアのPRイベントを企画、実施

PRイベントとして、キャンドルナイト、うちわ祭、バーニングマンレース（スポーツイベント）、打ち水大作戦、キッチンカー選手権等とコラボレーション企画を実施し、クールシェアの認知度を向上させることができた。

⑥クールシェアに協力してくれる店舗や企業を拡充するため、中心市街地でPRを兼ねた
参加店募集のためのローラー作戦を実施

ローラー作戦は熊谷青年会議所が中心となり、全3回実施。

⑦マスメディアを通じた効果的な運動の発信

テレビ局（国内6社、国外1社）新聞・雑誌（国内7社、国外1社）、ラジオ（国内2社）
で取り上げていただき、タイムリー且つ効果的な発信をすることができた。

以上、全ての企画について関係諸団体の皆様より多大なるご尽力をいただいた結果、当初の計画を大きく上回る効果を得ることができた。

今年度の事業計画

【実施期間】平成25年6月1日（土）から9月30日（月）

○クールシェアへの市民参加を促す事業

- ・クールシェアの告知及び広報活動（市報、ホームページ、Facebook等）

市報：クールシェア参加店舗募集記事→市報4月号掲載済

クールシェア記事→市報7月号（H25.7.1配布予定）

クールシェアマップ：市報7月号同時配布（H25.7.1配布予定）

ホームページ：NPO法人エコネットのサイトを活用

懸垂幕：懸垂幕を作製し、市役所壁面に設置

涼しさ体感アート事業との連携、市発行パンフレット等への記事掲載等

- ・家庭、学校への呼びかけ

P T A連合会、子育て関連諸団体との連携強化

学校を通じた参加促進ツールの配布

○クールシェア参加店舗の募集事業

- ・市報・会議所だより等への記事掲載
- ・ローラー作戦の実施、ステッカー・のぼり等の配布

○クールシェア参加促進ツールの作成事業

- ・クールシェアによる市内回遊を促進するための回遊ガイド作成
- ・クールシェア特典を店頭に表示するための共通ポスター作成

○クールシェアを核としたテーマ型コミュニティの構築

- ・参加店舗の拡充、熊谷うどん・雪くま・くま辛参加店舗、市内企業・大型商業施設との連携

○クールシェアイベントの開催

- ・熊谷駅と籠原駅の階段に涼しさを感じられるアートの展示（7/1～9/30）
- ・6月22日（土）星川周辺「星川にぎわい事業」
星川で川床などを使い、水辺の涼しさを体感してもらう（キャンドルナイトとの連携）
- ・7月20日（土）～22日（月）うちわ祭との連携事業
- ・8月25日（日）熊谷市立商工会館「くまがやクールくる館」
クールシェアを通して熊谷の歴史や自然、特産物など、熊谷の魅力を再発見してもらう
- ・みどりのカーテン作りとグリーンカーテンコンテスト
- ・平山家で楽しむほたるの夕べ
- ・こうなんホテル祭り
- ・打ち水大作戦
- ・くまがやふるさとの森づくり
- ・野鳥の森観察会
- ・流しくまがやうどん など

○マスメディアへの対応と活用

- 行政、実行委員会事務局で対応
- ホームページ、Facebook等を活用した情報発信

以上の項目を事業の柱とし、クールシェアくまがや参加企業・実行委員会構成団体の諸事業とも随時連携を図りながら「日本一あついまち 熊谷」の魅力を地域内外に発信する。